

(様式4 実施結果の公表)

つくば中心市街地まちづくりビジョン(案)の パブリックコメント手続の実施結果

平成30年7月

つくば市都市計画部市街地振興課学園地区市街地振興室

■ 意見集計結果

平成 30 年 5 月 21 日から 6 月 15 日までの間、「つくば中心市街地まちづくりヴィジョン(案)」について、意見募集を行った結果、36 人(団体を含む)から 120 件の意見の提出がありました。これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

提出方法別の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数(含む団体)
直接持参	4人
郵便	0人
電子メール	3人
ファクシミリ	1人
電子申請	28人
合計	36人

■ 意見の概要及び意見に対する市の考え方

○ リラックス×遊び心 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	「リラックス×遊び心」は観光分野に相当するイメージがまとめられているという前提で、インパクトが必要ではないか。	1件	本ビジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したものです。居住者、来街者（観光客）といった属性は限定しないイメージを示しています。
2	「買い物に行きたくなる充実した店ぞろい」は、「若者のモードを発信するショッピングストリート」としてはどうか。	1件	本ビジョンは「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したものです。「買い物に行きたくなる充実した店ぞろい」については、特定の世代に限定しないイメージを示しています。
3	「サードプレイス」は汎用語ではない。言い換えが必要ではないか。	1件	つくば市の中心市街地における魅力的な居場所を考えるキーワードとして用いています。サードプレイスの言葉の理解を広げることを含め、今後の取組みを進めていきます。
4	「一日中過ごせるサードプレイス」だけ2行にわたるのはおかしいので1行にまとめてはどうか。	1件	サードプレイスのイメージがより具体的になるように例示を加えています。
5	「プレイスメイキング」は汎用語ではない。言い換えが必要ではないか。	1件	つくば市の中心市街地における居心地が良く、賑わいのある場づくりを実現するためのキーワードとして用いています。プレイスメイキングの言葉の理解を広げることを含め、今後の取組みを進めていきます。
6	観光分野のイメージとして、入り込み客も歩いて回れることを加えてはどうか。	1件	中心市街地の活性化を図るうえでは、来街者を取り入れることも重要であると考えており、将来像として「魅力と驚きが散りばめられ、訪れたくなるまち」を掲げています。

No.	意見概要	意見数	市の考え方
7	つくば周辺でボート、カヌーなどができる場所がないので、イラストにあるようにつくば駅周辺で気軽にできたらいい。また市内中心部にはバーベキューができる場所がないので、気軽に使えるバーベキュー施設などもあったら便利ではないか。	1件	中心市街地に賑わいを創出する実証事業として、現在、中央公園内においてプレイスメイキング事業を予定しています。
8	ペDESTリアンデッキをより活かす案を具体的にほしい。	1件	本ヴィジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したものです。具体的な取組みは、今後検討していきます。

○ 科学技術の恩恵×新たな価値の創発 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
9	「充実したオフィスやコワーキングスペースがそろい、多様な働き方ができるまち」の項目を「知的刺激やアイデアを得られる場所」に移動してはどうか。	1件	「充実したオフィスやコワーキングスペースがそろい、多様な働き方ができるまち」は、持続可能なまちには、多様な働き方や働く場が必要であるという観点から、「地域に根差した持続可能なまち」のイメージとして記載しています。
10	「スタートアップの拠点」は他市にはない、つくばの売りでgood。	1件	今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
11	「日常が科学教育環境」は、「科学技術が活用され、日常生活に採り入れられているまち」との区別をより明瞭にするため、「子どもも大人も科学を身近に学べるまち」に変更してはどうか。	1件	本ヴィジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したもので、特定の世代に限定しないイメージを示しています。いただいたご意見を踏まえ修正します。

○ ローカル×持続可能性 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
12	「ローカル×持続可能性」のイメージに、環境対策と生活の関わりに関する項目として、「エコフレンドリーで豊かな生活ができるまち」を加えてはどうか。	1件	“緑豊かな自然”や“歩行者や自転車に優しい”という用語には環境へ配慮した持続可能な暮らしのイメージを含めています。
13	「あらゆる世代の交流が健康につながるまち」を「観光客との交流で生まれる健康で持続可能なまち」としてはどうか。	1件	本ビジョンは「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したものです。居住者、来街者といった属性は限定しないイメージを示しています。
14	中心部での移動は自動車がメインではないことを打ち出すために、「歩行者や自転車に優しいまち」を「車に頼らなくても、徒歩や自転車などで快適に移動できるまち」と記載すべき。	1件	車に頼るだけでなく徒歩や自転車などの移動に優しく、回遊性の高いまちのイメージを示しています。いただいたご意見も踏まえ、一部を修正します。
15	魅力と同時に最低限も定めておいた方がいい。安心、安全も考慮に入れてほしい。	1件	本ビジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したものです。いただいたご意見も踏まえ、安心の要素を追加し、一部を修正します。
16	エネルギー、廃棄物等インフラについてもどのようなビジョンなのか。	1件	本ビジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したものです。エネルギー、廃棄物等のインフラについては、市域全体の問題として捉えていくべきものと考えており、各種個別計画に基づき取組みを進めています。

No.	意見概要	意見数	市の考え方
17	住宅のあり方についてのイメージがわからない。お店等と分けるのか、混在させるのか。	1件	本ビジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したものです。

○ ビジョン全体 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
18	なぜ、このようなビジョン提示に至ったかの説明や、今後出された意見をどのように活かすかの考え方を示す必要があるのではないか。	1件	これまで各種アンケートやオープンハウスを通じていただいた市民意見をビジョン（案）としてまとめました。本案は、多様な主体が中心市街地の将来像やコンセプトを共有するため策定したものです。将来像やコンセプトについて分かりやすく、イメージしやすいよう、人を中心にイラスト化し、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを表現したものです。また、皆様からいただいたご意見は、ビジョン実現に向けた今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
19	『中心市街地』の区域は明示する必要はないか。このビジョンに基づいたまちづくりはどこまでの範囲で行われるのか。	1件	つくば駅を中心として、概ね東西南北大通りに囲まれたエリアを想定しています。
20	今回提示されたビジョンでは、都市のビジョンと中心市街地のビジョンを混同しているのではないか。都市全体のビジョンとの関係や、その他のまちづくり計画との整合・関係性はどのように考えているのか。	1件	どのような中心市街地を目指しているのかを分かりやすくイメージ化するをねらいとしています。市の全体計画である「つくば市未来構想」や「都市計画マスタープラン」、「立地適正化計画（策定中）」などの各種計画と整合を図り作成しています。

No.	意見概要	意見数	市の考え方
21	ビジョンにおいては、中心市街地、周辺市街地、その他集落部に居住する方、つくばの外から来訪される方それぞれにおいて、平日の姿、普段の休日の姿、特別なイベントの姿などがイメージできる整理が必要ではないか。	1件	本ビジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したもので、平日・休日のまちの姿や訪れる方については限定していません。
22	ビジョンをどのようなプロセスを経て具体化・実現化するのか、ビジョンから目標達成に至る流れを示すべきではないか。	1件	ビジョンの将来像やコンセプトの実現に向けては、今後市民の皆様にご意見をいただきながら、具体的な取り組みを進めていきます。
23	ビジョン達成の目標年次はいつ頃か。	1件	今後策定予定の個別の計画の中で、検討します。
24	「世界のあしたが見える」の意味が曖昧。何がどう見えるのか、ビジョンの中で説明が必要ではないか。	1件	「世界のあしたが見えるまち」とは、市長が掲げるつくばのビジョンです。世界中が様々な課題を抱えている中で、つくば市が課題解決に取り組むことで、つくば市を見れば解決策のヒントが分かる、そのような姿を目指しています。

No.	意見概要	意見数	市の考え方
25	<p>現行（案）は、つくば市の中で閉じており、市内周辺地域の市民を中心市街地に誘導することとなり、周辺地域の衰退を一層助長するのではないか。</p>	1 件	<p>本ビジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したものです。</p> <p>都市間・地域間の移動を支える市最大の交通結節機能を有する中心市街地の将来像ですので、市内外から人が往来するイメージも含んでいます。つくば市の中で閉じているビジョンとは考えていません。</p>
26	<p>つくばの中心市街地は、市の玄関口でもある。TX 沿線の住民・買い物客を誘導し、さらには市内周辺地域に誘導することを考えるべき。</p>	1 件	<p>本ビジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したものです。都市間・地域間の移動を支える市最大の交通結節機能を有する中心市街地の将来像ですので、市内外から人が往来するイメージも含んでいます。</p>
27	<p>中心市街地機能は、研究学園駅周辺に移動しつつあるので、未来構想（ビジョン）では、「北条」、「谷田部」、「豊里」、「大穂」、「桜」、「荃崎」と同レベルの吾妻地区の観点が必要ではないか。</p>	1 件	<p>つくば駅周辺は、市最大の公共交通の拠点であり、医療、文化、業務など多くの人が集う機能が集積していることから、市域全体の活力向上を図るための拠点となる中心市街地と考えています。</p>
28	<p>同規模他都市の中心市街地活性化ビジョンや中心市街地活性化基本計画などを参考にしてほしい。</p>	2 件	<p>中心市街地のまちづくりに関する国の様々な支援制度の活用を引き続き検討しながら、他市町村の先進的な事例や参考となる施策についても調査研究していきます。</p>

No.	意見概要	意見数	市の考え方
29	<p>3つの柱を示すことはよいが、分かりにくい。多様性、持続可能性、変化の概念と農と暮らし、ニュービジネスと科学技術、コミュニケーションそれぞれ3×3がうまく組み合わせられるとよい。</p>	1件	<p>各種アンケートやオープンハウスなどを通じて市民からいただいたご意見を踏まえ、「リラックス×遊び心」、「科学技術の恩恵×新たな価値の創発」、「ローカル×持続可能性」という3つのコンセプトと「魅力と驚きが散りばめられ、訪れたいまち」、「科学技術が日常に溶け込み、イノベーションが生み出されるまち」、「地域に根差した持続可能なまち」という将来像を示すこととしました。</p>
30	<p>実質的な生活中心地が研究学園周辺に移りつつあるように感じられる今、つくば駅周辺を交通ハブ以外にどのような機能を持たせるかという今回の問いだと思いますが、「中心市街地」という言葉は若干違和感がある。過密化しないながら程よく人の目が届き、交流し、わくわくする町であることを体現する場所であってほしいと思うが、あえて「中心」と定義する必要があるのか。</p>	1件	<p>つくば駅周辺は、市最大の公共交通の拠点であり、公共公益施設等も多く立地し、医療、文化、業務など多くの人が集う機能が集積していることから、市域全体の活力向上を図るための拠点となる中心市街地と考えています。</p>
31	<p>イメージの段階でコメントしづらい。具体的な内容、達成度設定ができた段階でパブリックコメントを行ってほしい。</p>	1件	<p>まずは、市民との対話を進めながら一緒にヴィジョンをつくりあげることが重要であると考えています。ヴィジョンの将来像やコンセプトの実現に向けて具体的な取組みを進めていく中でも、市民の皆様から意見をいただきたいと考えています。</p>
32	<p>中心市街地以外にもあてはまるものがあり、対象が分かりにくく、どのように考えていいのかわからない。</p>	1件	<p>個別のイメージにおいては、中心市街地以外でも実現可能なものもありますが、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを将来像や3つのコンセプトにより総合的に表現しています。</p>

No.	意見概要	意見数	市の考え方
33	どんなひとを対象としているのかが明らかでない。住民を増やしたいのか、外からの流入を増やしたいのか。	1件	本ビジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したもので、あらゆる人のイメージを示しています。 都市間・地域間の移動を支える市最大の交通結節機能を有する中心市街地の将来像ですので、市内外から人が往来するイメージも含んでいます。
34	子どもが生き生き育つまちという文言を入れてほしい。(具体的には駅前保育園など増やしてほしい)	1件	本ビジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したもので、特定の世代に限定しないイメージを示しています。
35	施設などのハードはそろっている。ソフトの充実に力を入れてほしい。	1件	つくば市の中心市街地の今後のまちづくりは、既存の都市施設等を活かした取組みを進めていきます。
36	ビジョンもいいけど、ビジョンができたときにマンションだらけになってないか。ビジョンといっしょにアクションも。	1件	市民との対話を進め一緒にビジョンをつくりあげることが、重要であると考えています。また、いただいたご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
37	どれもこれも過ぎる。柱が一本ほしい。	1件	各種アンケートやオープンハウスなどを通じて市民からいただいたご意見を踏まえ、3つのコンセプトと将来像を示すこととしました。
38	立地適正化計画の都市機能誘導区域が中心市街地なのか、もう少し広いエリアなのかなどつくば市の中心市街地の定義を示してほしい。	1件	つくば駅を中心として、概ね東西南北大通りに囲まれたエリアを想定しています。

No.	意見概要	意見数	市の考え方
39	<p>本来は、つくば駅周辺における高層住宅（マンション）前に将来の中心市街地全体の土地利用や施設配置を含めてビジョンをつくるべきと考えるが、高層住宅が建てられている中で、なぜいまビジョンをつくる必要があるのか。</p>	1件	<p>まずは、市民との対話を進めながら一緒にビジョンをつくりあげることが重要であると考えています。ビジョンの将来像やコンセプトの実現に向けては、今後市民の皆様の意見をいただきながら、具体的な取組みを進めていきます。</p>
40	<p>つくば駅周辺と研究学園駅周辺の違いが何か、機能分担が必要ではないか。また研究施設や大学の連携も必要と考える。</p>	1件	<p>「つくば市未来構想」の土地利用構想において、「つくば駅周辺」及び「研究学園駅周辺」をコアエリアと定めており、市の核となるエリアとして、商業・業務を集積させるとともに、景観や環境に配慮した質の高い土地利用を促進し、研究学園都市の中心としてふさわしいまちづくりを進めることと定めています。それぞれが異なる特徴を有していますので、これらの地域の資源を十分に活かすことで、特色のあるまちづくりを進めていきます。</p> <p>特に、つくば駅周辺の中心市街地では、国家公務員宿舎跡地の売却や大規模店舗の閉店など、喫緊の課題として取組みを進める必要があることから、現在策定中の立地適正化計画において、つくば駅周辺を都市機能誘導区域に設定し、今後様々な事業導入を図ることを検討していきます。</p> <p>また、本意見募集の趣旨にも記載があるとおり、多様な主体がビジョンを共有し、連携することが必要不可欠と認識しています。</p>

No.	意見概要	意見数	市の考え方
41	女性が活動しやすいような内容も盛り込んではどうか。	1件	本ビジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したもので、性別に関わらない、あらゆる人のイメージを示しています。
42	つくば市は多彩な外国人が定住しているため、そういった方々に対しても配慮が必要ではないか。	1件	本ビジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したもので、国籍に関わらない、あらゆる人のイメージを示しています。
43	新しくきた方もつくばは楽しい・学べるといった感覚を持たせるようなビジョンが含まれているとよい。	1件	本ビジョンは、「中心市街地がこんなまちになる、中心市街地を訪れるとこんなことができる」ということを分かりやすく表現したもので、居住歴については特定しないイメージを示しています。

○ その他 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
44	クレオ（西武・イオン跡）に対する具体的な事業等の提案。 （e スポーツ関連施設、インキュベーション施設、県産品のアンテナショップ等）	13 件	クレオは今後の中心市街地の活性化を図る上で、重要な拠点の一つであるとの考えから、市としての対応のあり方としてクレオの一部への公共施設導入の可能性等について検討を進めているところです。いただいたご意見は今後の検討の参考とさせていただきます。
45	中心市街地にあったらよいと思う施設等の提案（屋台村、イケア、場外馬券場、カルチャー施設、スケートリンク、地球人類テーマ館、まちづくりサポートセンター、ファブラボ）	9 件	
46	図書館に対する具体的な提案（施設の拡大、書店の併設、土浦市の図書館との連携、移転案への反対等）。	8 件	
47	スタートアップを支援する体制づくりの提案 ・若手クリエイターや若手経営者向け等の賃貸やロケ利用等の紹介 ・各研究機関の研究者や学生、シニアの人々、スタートアップを支援する組織間の交流を続ける体制・場づくり ・大学生を活かしたまちづくりを取り入れてほしい。学生がそのままつくばで仕事をするような流れを作りたい。 ・研究所で働いているエンジニアや研究者が、イノベーションが起こせる街に。 ・エンジニアが働きたい環境や興味を持てる仕事がある街に。	5 件	いただいたご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。

No.	意見概要	意見数	市の考え方
48	民間交通の整備に関する提案 (貸し駐車場の整備、商業施設までのシャトルバス)	4件	いただいたご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
49	公共交通の整備に関する提案 (バスの増便・路線拡充、パークアンドライドの整備、観光バスの提供)	3件	
50	文化芸術の振興に関する提案 ・文化施設の集積を図る（教育の在り方をしめすテーマ館、図書館の充実、小規模イベント用のホール、ペDESTリアンデッキや広場は誰でもいつでもパフォーマンス出来る地域に） ・まちの文化度を上げる ・つくば市ならではの文化芸術施設やイベントがあると、住んでいる人も楽しめるし、他の地域からも人がたくさん来てくれると思います。ミニシアターもあるとよいと思います。	3件	
51	ヴィジョン実現のためには、多くの民間の事業者の参入が不可欠である、補助制度の充実によって参入のきっかけと後押しが必要。	2件	ヴィジョン策定後の取組みについては、現在検討を進めているところです。いただいたご意見は、具体的な事業計画の検討の際の参考とさせていただきます。
52	エキスポセンターの活用等に関する提案	2件	エキスポセンターは公益財団法人つくば科学万博記念財団が管理運営している施設ですが、中心市街地の魅力を構成する重要な要素と考えています。いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
53	歩行者優先の動線確保、地下空間利用の提案（施設間の案内板の設置、地下通路の拡大、地下空間の有効活用、バス出口の歩道化、屋根付き通路の設置）	2件	いただいたご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。

No.	意見概要	意見数	市の考え方
54	景観やまちなみ誘導の要望（緑をいかした土地開発、防草機能を持った構造物の活用）	2件	<p>いただいたご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
55	つくば市の景観を保全するために、住宅の見た目、色、材質、工法、屋根、窓、壁、高さ、光取り入れ、太陽光パネル、ガス、電化など統一感を持たせてほしい。外観デザインを定めてほしい。	2件	
56	中心市街地のにぎわい創出のために、センター広場で恒常的に出し物がだせるような設え（手続きの簡素化等）を推進してはどうか。	1件	
57	つくば駅前の利用者増を図るため、市が思い切ったインパクトのあるイベント（ソフトの充実）を開催し、多数の来訪者を得ることができれば、再び民間の参入による西武跡地再開発（ハードの充実）の可能性がでてくるのではないかと。 つくばならではの科学技術が身近である利点を最大限活かし、全国に例がない“万博のような”の大規模科学イベントを創出することは可能ではないかと。	1件	
58	観光客に周辺施設の利用を促すための提案 1. つくば駅から各商業施設の存在を理解できる仕掛けを施す 2. オープンテラスなど商業施設に訪れたくなる仕様の変更 3. 筑波山シャトルの発着場所の変更等により商業施設の利用促進を図る 4. 軽食メニューを開発し、特産品の購買意欲の向上を図る	1件	

No.	意見概要	意見数	市の考え方
59	農業体験、農業民宿、ロボット民宿、外国語体験民宿など付加価値のある宿の提供、民宿の特区化などや高付加価値民宿への講習や認定制度、紹介制度が必要ではないか。	1件	いただいたご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
60	親も子育てについての学びを得られる公園を創って欲しい。 1.公園をプレイパーク化 2.公園アクティビティアイデアを市が公募 3.「子育て学講座」を通年実施 4.市の広報紙の一面に毎回「子育てQ&A」を出す 5.学校安全保険の内容の見直し	1件	
61	ドラマ・映画の撮影がしばしば行われているが、戦隊物などのショーやショップ等2次利用・コラボで駅周辺に集客を図るのはどうか。	1件	
62	中央公園の池の水を抜いて外来生物がどのくらいいるか、調べてほしい。	1件	
63	Universal Homeground & Hello Tsukuba and Ibaraki (どんな人でもそこに行くとホッと一息つける場所、ゆるやかなつながりのもてる場所、県内外の多くの人を迎える場所の提案) 1.交流スペース 2.トイレ等のユニバーサル化 3.地域の食材を使った食堂等 4.緑を活かした空間 5.就労体験・社会参加 6.アニマルスペース	1件	
64	科学技術で稼ぎにいくための戦略を提案する。 「科学技術で 稼げる、遊べる、学べる 世界の TSUKUBA」	1件	

No.	意見概要	意見数	市の考え方
	1. SEIBU につくばの研究集結 2. レジェンドと次世代の研究者交流の場 3. つくば市全域のちびっこハロウィン		
65	つくば市が中心市街地と近接する住宅地につながる歩道・ペデを改造し、パーソナルモビリティ対応歩道網を全国に先駆けて整備し、パーソナルモビリティ普及のパイロットモデルを築いたらどうか。	1 件	いただいたご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
66	医療系学会の開催誘致に向けて、筑波大学が薬学部や歯学部を開設すべき。	1 件	筑波大学に関するご意見ですが、今後のまちづくりのための参考とさせていただきます。
67	市街化調整区域のソーラーパネル乱立について、市街化調整区域への許可はしないでいただく事はできないか。	1 件	
68	共同風呂や共同ダイニング、運動トレーニングスペースなどを備えた多世代向けや障害者向けの共同住宅、IoT 住宅を増やしてほしい。また、建て替えなどでもIoT 住宅化やバリアフリー化に補助や建て替え期間の短期引越し補助が欲しい。	1 件	
69	地域ごとに住む住人層を想定して特色づけた地域（例えば防音住宅の多い音楽家向け地域、スポーツ選手向け地域等）を作れば、トガッタ店の誘致などもしやすくなるのではないか。	1 件	
70	駅利用者の利便性を高め移住 ・定住促進を図る提案 通勤者向け託児システムの構築と帰宅時に営業している弁当屋 ・総菜屋の誘致	1 件	

No.	意見概要	意見数	市の考え方
71	公務員宿舎を閉鎖、売却、解体時や建て替え、販売時に説明会の開催や意見を聞く場を作ってほしい。	1件	<p>国家公務員宿舎の売却スケジュールは、関東財務局と市のホームページに公表しています。</p> <p>また、関東財務局は入札にあたり現地説明会を開催しています。</p> <p>売却後の解体時や建て替え時には、つくば市開発指導要綱（平成元年6月30日告示第254号）第7条にて、大規模な開発等を実施する場合に住民説明会を行うよう定める等良好な近隣関係を保つルールを定めています。</p>
72	そこでしか経験できないことや感動や体験、ストーリーを感じるような街づくりにしたい。（例えばジブリの作品の町等）	1件	<p>いただいたご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
73	エキスポセンター横の土地は、公共施設に囲まれた場であるため、市民の交流の場として活用できることが望ましい。開放的な遊びのスペース、喫茶店などとして活用されるとよいのではないか。	1件	<p>民有地に関するご意見ですが、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
74	研究学園地区に図書館、または交流センター（図書の受け取り可能な場所）をお願いしたい。	1件	<p>いただいたご意見については、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
75	現在、学園の杜公園を使ったアートイベントを開催している。科学とのコラボでアートがどう変化していくのか、興味がある。	1件	<p>アートの要素を含む「リラックス×遊び心」と科学の要素を含む「科学技術の恩恵×新たな価値の創発」の各コンセプト同士が相乗効果を生み出すことも期待できると考えています。</p>
76	オシャレなマルシェを誘致して欲しい。研究学園の駅前公園は立地もとても良いのでぜひ開催してもらいたい。	1件	<p>いただいたご意見については、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>

■ 修正の内容

○ リラックス×遊び心 について

修正前	修正後
プレイスメイキングにより魅力が散りばめられた歩きたくなる街並み	魅力が散りばめられ歩きたくなるプレイスメイキング
遠くからでもみんなで出かけたくなる文化芸術イベント	みんなで出かけたくなる文化芸術・スポーツイベント

パブリックコメントに寄せられた意見ではありませんが、将来像の「魅力と驚きが散りばめられ、訪れたくなる“まち”」とイメージに使用していた“街並み”をより分かりやすい文とするため、イメージの一部を修正しました。

○ 科学技術の恩恵×新たな価値の創発 について

修正前	修正後
知的刺激やアイデアを得られる場所	知的刺激やアイデアを得られるコンベンション
科学技術が活用され、日常生活に採り入れられているまち	科学技術が日常に採り入れられている生活
日常が科学教育環境	身近に科学があふれ、学べる環境

パブリックコメントに寄せられた意見ではありませんが、将来像の「科学技術が日常に溶け込み、イノベーションが生み出される“まち”」とイメージ使用していた“場所”や“まち”をより分かりやすい文とするため、イメージの一部を修正しました。

○ ローカル×持続可能性 について

修正前	修正後
緑豊かな自然あふれる街並み	緑豊かな自然あふれる街路や公園
歩行者や自転車に優しいまち	歩行者や自転車などに優しいみち
充実したオフィスやコワーキングスペースがそろい、多様な働き方ができるまち	多様な働き方ができる充実したオフィス環境
あらゆる世代との交流が健康につながるまち	あらゆる世代との交流があり、健康で安心なコミュニティ

パブリックコメントに寄せられた意見ではありませんが、将来像の「地域に根差した持続可能な“まち”」とイメージで使用していた“街並み”や“まち”をより分かりやすい文とするため、イメージの一部を修正しました。